こんにちは『NOSAIぎふ』です

れんげ

VOL.4
新年号 2022

P 2　新年のご挨拶
P 3　入ってよかった！収入保険
P 4～7　共済事業のお知らせ
P 8～9　撮れたて！地域の農業者の笑顔と元気をお届けします
P 10　● 今回の表紙
　　● プレゼントクイズ

備えの種をまこう。

安心のネットワーク
NOSAI岐阜

ポストコロナに於ける収入保険の役割

岐阜県農業共済組合
組合長理事　岩井 豊太郎

乗用草刈り機で作業をする岩井組合長

新年あけましておめでとうございます。

令和４年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

一昨年１月、国内初の新型コロナウイルス感染症による感染者を確認、以来国内の感染拡大により学校の臨時休業をはじめ、国民の日常活動、経済活動、スポーツ、文化活動等大きな影響を受けました。昨年７月上旬からの第５波の感染拡大は、緊急事態宣言がなされましたが、９月中旬から収束に向かい、９月末日をもって緊急事態宣言が解除されました。これは、昨年６月から集団でワクチン接種をできる体制が整い、あらゆる年齢層の国民に接種がなされたことによる効果の現れだと思います。その後今日まで全国的な感染者数は減少傾向であり、落ち着いて推移しています。

しかし、最近の世界のコロナ感染現状を見ますと、国は、第６波に備える準備を怠ってはいけないと思います。

共済職員は、県内各ＪＡのご理解により、ワクチン接種をさせて頂きました。おかげさまで現在まで感染者が一人も出ていないことは大変良かったと思います。

この様なコロナ禍ではありますが、昨年から来年に向けての最大の事業目標は、収入保険で国から示された１４５０経営体加入を必達することであります。

収入保険の推進に向けて、昨年第５回岐阜県議会に於いて、「新型コロナウイルス感染症の影響等による農業収入の減少といった経営リスクに備えるため、新たに収入保険に加入する農業者の保険料の一部を助成することにより保険加入を促進する」という趣旨で、２千万円の補助金を決議して頂きました。

このように岐阜県から収入保険に新規加入する農業者の保険料の一部を助成して頂くことは、保険加入を促進する私たちにとって大変ありがたいことであり、県の配慮に感謝いたします。同様の趣旨で県内の６市（大垣市、中津川市、恵那市、山県市、郡上市、海津市）４町（神戸町、輪之内町、安八町、富加町）さらに「ＪＡめぐみの」からも多額のご支援を頂き感謝申し上げます。

収入保険は、自然災害、コロナ禍での価格下落などに対し、農業経営の再建に向け、セーフティーネットとして大きな役割を果たしております。

本年も「すべての農家に『備え』の種を届けよう」を運動目標に頑張ります。

皆様方になお一層のご支援をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

組合長理事
岩井豊太郎（大垣市）

副組合長理事
鷲見　郁雄（岐阜市）
日置　敏明（郡上市）

専務理事
奥田　隆（笠松町）

理事
伏屋　賢治（岐南町）
後藤　昌宏（海津市）
板津　徳次（富加町）
柘植　賢二（恵那市）
青山　節児（中津川市）
水本　甫（高山市）
布俣　正也（飛騨市）

代表監事
水野　光二（瑞浪市）

監事
村瀬　忠彦（岐阜市）
二村　一郎（下呂市）

参事
小島　晴夫
他職員一同

入ってよかった！

収入保険

株式会社えな笠置山栗園（恵那市中野方町）

代表取締役 鈴村 猛（たける）さん（72）

▲「恵那の栗を全国に届けたい」と話す鈴村さん

（株）えな笠置山栗園は恵那市中野方町で約20ヘクタールにおよそ6500本の栗を栽培しています。収穫した栗は、東濃を代表する栗菓子「栗きんとん」などに使用されます。

「栗きんとん」に最適

同社が栽培する岐阜県オリジナル品種「えな宝来」や「えな宝月」は粉質で黄色の実が甘み・香りに優れており、「栗きんとん」に最適と話す鈴村さん。

標高1128メートルの笠置山の中腹にある同社の栗園は、日当たりがよく昼夜の寒暖差が大きいため、夜に使う栄養が抑えられ、多くの栄養が蓄積されます。さらに樹高を3メートル程度に仕立て、より日光を浴びやすく風とおしを良くすることで、病気が少なく大粒でおいしい栗ができる工夫をしています。

▲栗選果場での選果作業

▲栗拾いの様子

安心して生産するため収入保険に加入

過去には凍害で木の3割が枯れたこともあるという同社は、「天候が相手なので計画どおりにいかないことが多く、常にリスクと隣り合わせ。安心して生産したい」と収入保険に加入しました。

地域を盛り上げたい

目標は年間50トンを収穫し、経営を安定させることだと鈴村さん。「安定した生産量・販売量を確保し、恵那の栗をブランド化して地域を盛り上げていきたい。地元で生活していく若い人や後継者が増えていけばうれしい」と話します。

始めよう！青色申告

Q 収入保険に加入したいのですが、加入条件は？

A 収入保険に加入するには少なくとも直近1年分の青色申告が必要となります。

Q 現在青色申告を行っていませんが、今からでも間に合うの？

A 令和4年分の申告を行うためには令和4年3月15日までに所轄の税務署に「青色申告承認申請書」を提出してください。最短で令和6年の収入保険に加入ができます。

水稲共済

令和４年産から水稲共済が変わります！

耕地ごとの収穫量を補償する一筆方式が令和３年産で廃止されました。NOSAIがおススメする令和４年産水稲共済の引受方式を紹介します。

① 全相殺方式

- **補償の内容**
  農家の平年収穫量の最高**9割**を補償
- **掛金の目安**
  10アール当たり**189円**
  （実際は個人ごとの危険段階掛金率を使用します）
- **明確な損害評価**
  客観的な資料で収穫量を把握するので実態に合った補償が可能です
- **共済金の支払い**
  農家の収穫量が1割を超えて減収があった場合に共済金をお支払いします

① 全相殺方式

米の全量をJA等の乾燥調製施設に搬入している方におススメ

→ページ上段をご覧ください

② 地域インデックス方式

全相殺以外の方におススメ

→ページ下段をご覧ください

② 地域インデックス方式

- **補償の内容**
  市町村ごとの農林水産統計単収のデータをもとに平年単収の最高**9割**を補償
- **掛金の目安**
  10アール当たり**94円**
- **共済金の支払い**
  統計単収が平年の1割を超えて減収となった場合に共済金をお支払いします

※個人の被害状況でお支払いする方式ではありません。
※飼料用米は、統計単収が公表されていないため、「地域インデックス方式」には加入できません。

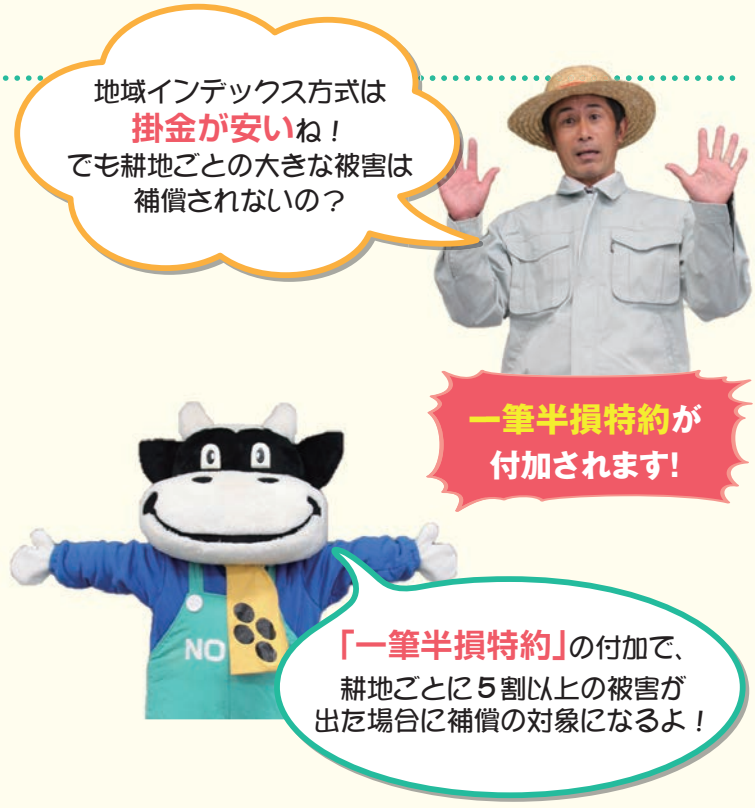
全相殺方式の加入要件

収穫した米の全量の乾燥調製をJAや他の農業者又は籾すり業者へ委託し、計量結果等のデータが把握できる農家

※乾燥調製をご自身で行っているため、客観的な収穫量データ・資料等がとれない場合は全相殺方式に加入できません（②の地域インデックス方式をご検討ください）

方　式	加入単位	加入要件	最高補償割合	支払要件	評価方法	掛金の目安（10a当り）
①全相殺	農家ごと	JA等の収穫量証明	9割	農家の収穫量が1割を超えて減少	JA等の乾燥調製資料	189円
②地域インデックス	農家ごと	なし	9割	市町村統計単収が1割を超えて減少	市町村統計単収	94円（一筆半損特約含む）

※掛金の目安に賦課金は含まれておりません



水稲共済のつづき

予告 白色申告書類で全相殺方式加入を検討

今後、どなたでも全相殺方式に加入いただけるよう「白色申告」の関係書類をもとに収穫量を確認し、引受を行う方法の導入に向けて検討をしています。

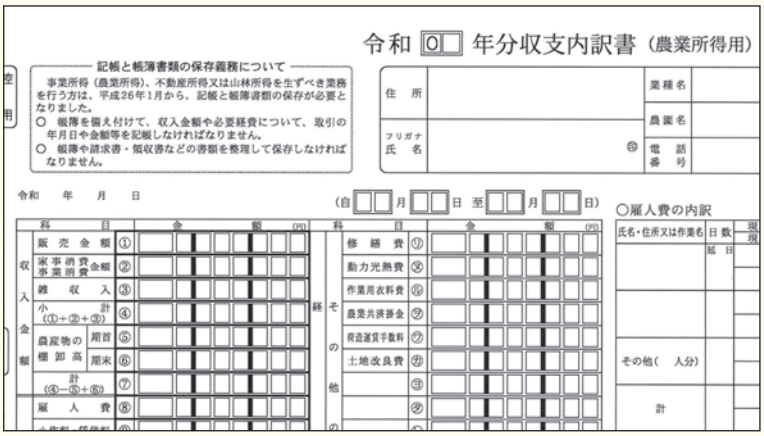
加入要件

白色申告書および農作物の収穫に関する事項を記載した帳簿により収穫量を確認できること。具体的には左記の①～③の書類の全てが提出できる場合となります。（原則、過去5か年分）

また別途「販売金額等の品目別内訳書（NOSAI様式）※」を提出していただく予定です。

※品目別（うるち米、もち米、飼料用米、米粉用米ごと）に販売収入、事業消費（家事消費）、廃棄又は亡失、期末期首棚卸高に区分し金額・数量を記載した書類

① 収支内訳書（表面）：税申告書類


令和 0 年分収支内訳書（農業所得用）

記帳と帳簿書類の保存義務について

事業所得（農業所得）、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う方は、平成26年1月から、記帳と帳簿書類の保存が必要となりました。
○ 帳簿を備え付けて、収入金額や必要経費について、取引の年月日や金額等を記帳しなければなりません。
○ 帳簿や請求書・領収書などの書類を整理して保存しなければなりません。

住所 / フリガナ 氏名 / 業種名 / 農園名 / 電話番号

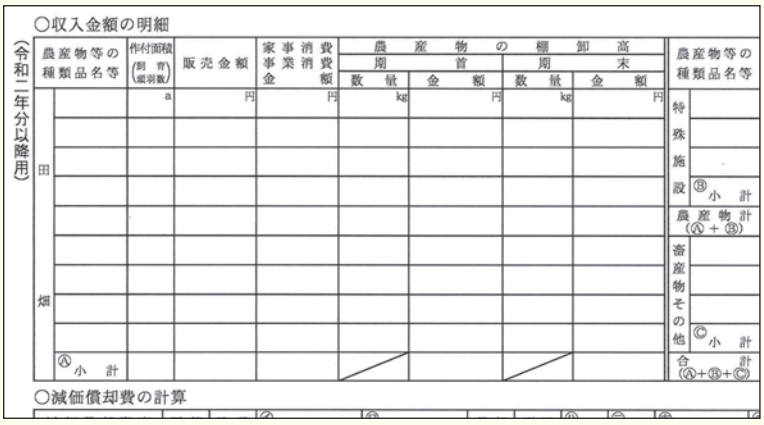
令和 年 月 日 （自 月 日 至 月 日）

科目		金額 (円)	科目		金額 (円)
収入金額	販売金額 ①		経費	修繕費 ⑪	
	家事消費事業消費金額 ②			動力光熱費 ⑫	
	雑収入 ③			作業用衣料費 ⑬	
	小計 (①+②+③) ④			農業共済掛金 ⑭	
	農産物の棚卸高 期首 ⑤			荷造運賃手数料 ⑮	
	期末 ⑥			土地改良費 ⑯	
	計 (④−⑤+⑥) ⑦				
	雇人費 ⑧				

○雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数	現
	延日	
その他（ 人分）		
計		

② 収入金額の明細（①の裏面）：税申告書類

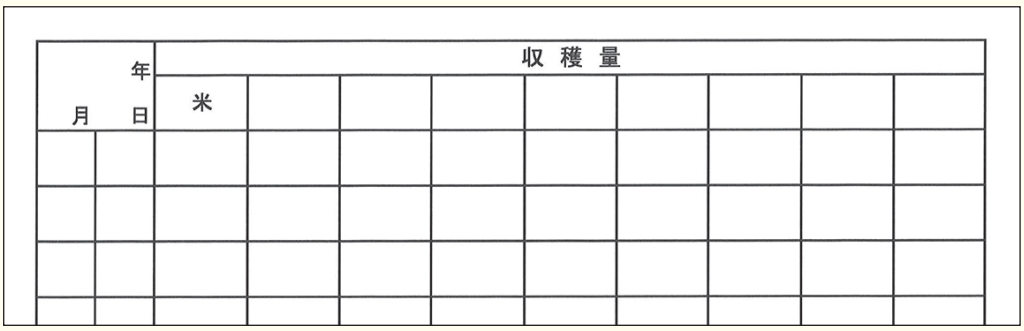

○収入金額の明細

（令和二年分以降用）

農産物等の種類品名等	作付面積（収穫面積）(単位a)	販売金額	家事消費事業消費金額	農産物の棚卸高 期首 数量	期首 金額	期末 数量	期末 金額	農産物等の種類品名等
田	a	円	円	kg	円	kg	円	特殊施設
								Ⓑ 小計
								農産物計 (Ⓐ+Ⓑ)
								畜産物その他
								Ⓒ 小計
畑								合計 (Ⓐ+Ⓑ+Ⓒ)
Ⓐ 小計								

○減価償却費の計算

③ 農作物の収穫に関する事項を記載した帳簿：税申告書類


年 月 日		収穫量								
		米								

園芸施設共済

自然災害への備えを

冬期間から春先の急な大雪や暴風が心配されます。日頃から、最新の気象情報をチェックしていますか？

左のチェック表を活用し、融雪の準備や補強対策、雪の滑落促進への対策をしましょう。

園芸施設共済は自然災害等により農業用ハウスが損壊した場合に補償します。今まで被害がなくても、自然災害はどこにでも発生するリスクがあります。経営安定のため園芸施設共済が農業用ハウスを手厚く守ります。

降雪前の補強・雪の滑落促進のチェック表

No.	点検項目	✓チェック
①	筋交いなどの止め金具に緩みがないか	
②	基礎部、接続部分、谷の樋・柱に腐食・サビがないか	
③	谷樋や排水路、ハウスの際などの残雪やゴミを取り除いたか	
④	中柱をたてるなど応急的な補強はしたか	
⑤	作物を栽培していない被覆期間以外は被覆材を外したか	
⑥	被覆材の表面に雪の滑落を妨げるような突出物はないか	
⑦	雪の滑落を妨げる遮光資材などを張っていないか	

加茂郡坂祝町
横幕哲志さん（36）

「充実の補償で安心して農業に集中できます」と話す横幕さん。ハウス5棟でニンジン、カブなど、露地野菜5㌶、水稲20㌶を栽培しています。

経営安定のため品目を増やすなど努力してきましたが、市場価格の下落や病気などの収入減少のリスクに対応するため、作物は収入保険、ハウスは園芸施設共済へ加入し、台風や大雪などの被害にも備えています。「異常気象による災害が猛威をふるっているので、万が一の時には頼りにしている」と話します。

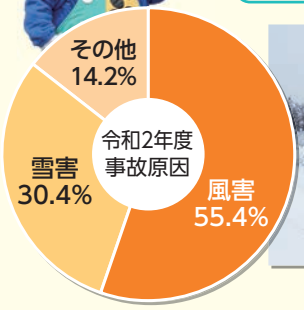
山県市小倉
舩戸貴大さん（33）

令和2年12月、大雪でハウス1棟が全壊しました。

「共済に入っていて再建の助けになった」と、更なる補償の充実のため、付保割合追加特約、復旧費用、小損害不填補特約1万円コースに加入しています。

「これで、また被害にあっても、手厚い補償が受けられるようになったので安心です。今後ハウスを増やし、おいしいシイタケを皆さんに食べてもらいたい」と意欲を燃やしています。

令和２年度事故原因の
８割超が風害と雪害です！
加入はお早目に！



雪で押しつぶされたハウス

詳しい補償内容や園芸施設共済の見積りなどについては、お近くのNOSAIまでお気軽にお問い合わせください。

高山市丹生川町
中家重彦さん（56）

「近年は異常気象が常態化してきたので、園芸施設共済には必ず加入しておかなければならないですね」と話す中家さん。ハウス51棟でトマトを栽培しています。

令和2年12月の雪害でハウス5棟が全壊してしまいました。「共済に加入していたおかげでとても助かりました。全額自己負担で建て直すことを思えば、大変ありがたい」と話します。

抗酸化作用の高いトマトを栽培しており、園芸施設共済加入という安心を胸に今日も精力的に取り組んでいます。

スッキリとした味わい 白川村産米の甘酒

■大田ファーム(大野郡白川村)
水稲 370アール、にんにく 20アール、そば 16アール、ブロッコリー 26アールなど

大田 剛之(おおた たかゆき)さん(48)、妙子(たえこ)さん(41)

▲「もっとおいしい米づくりをしたいです。毎年挑戦です」と話す大田さん夫妻

世界遺産の白川郷合掌造りが有名な大野郡白川村で唯一の専業農家、大田ファームの大田剛之さん、妙子さん夫妻。水稲・にんにく、そば、ブロッコリーなどを栽培し、加工品も手掛けています。

大田ファームでは2021年9月に同ファームのブランド米「戸ヶ野のこしひかり」100%の甘酒を発売しました。地元酒造会社に依頼し、米こうじにも同じ米を使うなど、2年をかけて完成しました。

原料となる「戸ヶ野のこしひかり」は、剛之さんが「白川郷から世界一おいしいお米を作る」を目標として、肥料や堆肥にこだわり、2020年米・食味分析鑑定コンクールで金賞を受賞し、東洋ライス(株)が販売する世界最高米の原料米にも認定されました。

「甘酒はノンアルコールで甘ったるさがなく、スッキリした味でごくごく飲むことができます。子供さんでも飲んでいただける味です」と妙子さんは太鼓判を押しています。

▶インターネットやJR岐阜駅、白川村内の道の駅などで購入できます

と元気をお届けします！

四季を感じる旬の食材を届けたい

■揖斐郡池田町
水稲 6ヘクタール、小麦 3ヘクタール、大豆 2ヘクタール、
野菜（キャベツ・ブロッコリーなど）50アール

野網(のあみ) 豪(ごう)さん(39)

▲「新しいチャレンジを続けたい」と話す野網さん

「何事も日々勉強。楽しく作業することを心がけています」と話すのは揖斐郡池田町の野網豪さん。水稲や小麦、大豆、野菜を栽培する就農2年目の新規就農者です。

以前は輸入雑貨店に勤務し、海外を旅するうちに、自然に接する仕事に憧れを持つようになりました。「人生の中でチャレンジできる機会は、そんなにないのではないか」と家族が営む農業を手伝うようになったことが就農のきっかけです。

「まだまだわからない事だらけなので、しっかりと基礎を学びたい」と今年からキャベツやブロッコリー、カリフラワーの栽培も手掛けます。

今後の抱負は「家族や友人、多くの消費者の方に、四季を感じられる旬の食材を味わっていただけるよう、これからも頑張っていきたい」と目を輝かせます。

認定農業者を目指す野網さんの今後に期待が膨らみます。

◀生育中のカリフラワー

撮れたて！ 地域の農業者の笑顔

地域の温かさに感動 交流を励みに

▲左から将太朗さん、杏ちゃん、優香さん、深澤さん

■農園tete（郡上市白鳥町石徹白）
トマト 30アール

松本 将太朗さん(39)、優香さん(39)、深澤 柔さん(32)

8年前に神奈川県から移住してきた松本さん夫妻と深澤さん。新規就農者を積極的に受け入れる姿勢と、住民の温かさに感動して移住を決意しました。

郡上トマトの学校でハウス栽培を勉強し、3年前に石徹白で「農園 tete」を始め、就農しました。

就農当初はコロナ禍の影響等もあり栽培が思うようにいかず苦労したそうですが、試行錯誤の結果、最近では安定した栽培ができるようになりました。

▲こだわりの完熟トマト

「使用する農薬をなるべく少なくし、品種や完熟取りにこだわった甘いトマトが自慢です」と話す松本さん。主に直売所で販売していますが、購入者からの評判も良いそうです。

「今後はトマト栽培の規模を増やすだけでなく、にんにく等の栽培にも挑戦したいです。いずれは出身地の神奈川県でもトマトを販売するのが夢です」と将来の展望を話してくれました。

農園 tete のホームページ

1鉢1鉢に思いを込めて こだわりのシクラメン

▲「出荷時のイメージを大切にしています」と三浦さん

■ますだ農園（中津川市加子母）
シクラメン、カーネーションなど 37アール

三浦 綱彦さん(66)

中津川市加子母でシクラメンを栽培している三浦綱彦さん。冬はシクラメン、春はカーネーションを主に、様々な種類の花を栽培しています。

就農して26年。当初は花とトマトを同時に栽培していましたが、20年前から花一本に注力し、現在ではハウス約37アールの中に赤や白、桃色など色鮮やかな花々が咲いています。

「食べ物と違い、花は鑑賞するもの。見る人に綺麗だなと感じていただくために、出荷時の花の状態をイメージしています」と話す三浦さん。全ての工程において「適期」に行うことが大切と言い、丁寧に作業を行っていきます。

「出荷前の葉組みひとつにとっても、経験を積むことで花の見栄えが変わってきます」と話すとおり、より綺麗に見せるためには長年の経験が必要となります。

一鉢一鉢丁寧な作業で育まれたシクラメンは、中京圏、関西圏を中心に出荷されます。またホームページ上でも販売を行っています。

http://masudanouen.net

▲出荷を待つ色とりどりのシクラメン

安心のネットワーク NOSAI岐阜
2022 1

今回の表紙

岐阜市石谷（いしがい）　ののむら牧場　経営規模　繁殖和牛52頭
野々村 智仁（ともひと）さん（30）、亜耶（あや）さん（36）夫妻とお子さんたち
まりんさん（10）、稔侍（ねんじ）くん（3）、さくらちゃん（1）

表紙の撮影にお邪魔すると「今日のためにツナギを新調したよ」と、野々村さんご夫妻ははじける笑顔で迎えてくださいました。

さくらちゃんはお絵描きが大好き。稔侍くんはミニカーに夢中。まりんさんはバレーボールのスポーツ少年団に入り練習に励んでいます。

「いつかは子どもたちと一緒に剣道ができたらいいな」と地域で剣道の指導をしている智仁さんは照れくさそうに話します。

「お姉ちゃんは家に帰ってくると甘えてくる下の子たちを抱っこして面倒を見てくれます。三人とも仲良く元気に育ってほしい」とほほ笑む亜耶さん。

「現在、繁殖和牛52頭を飼育し、令和3年12月に新たに子牛用牛舎が完成しました。今後は1年1産を目標に安定経営に向けてがんばっていきます。そして仕事が落ち着いたら、ゆっくり家族旅行に行きたい」と智仁さんは話してくれました。

前列左から　智仁さん、さくらちゃん、まりんさん
後列左から　稔侍くん、亜耶さん

NOSAIプレゼントクイズ

本誌記事中で（株）えな笠置山栗園が栽培する栗はおよそ何本と紹介されていたでしょう？

1. 65本
2. 650本
3. 6500本

ヒント 3ページを見てみよう

20名様

クイズ正解者の中から抽選で
大田ファームの
「戸ヶ野育ちの甘酒」
をプレゼント！

下記の応募方法を参考に
締切に注意してご応募ください

応募方法

63　5 0 1 6 1 3 2

岐阜市次木348－1
NOSAI岐阜　行

- 答え　○番
- 住所
- 氏名
- 電話番号
- 広報紙の感想

締切

令和4年 2月28日
（当日消印有効）

たくさんの
ご応募お待ち
しております！

ノーサイくん

※応募はがきにご記入いただいた個人情報は、商品の発送以外には使用いたしません。
なお、当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

前回の答えは、①ノーサイくんでした。たくさんのご応募ありがとうございました。

【口座振替のお願い】

NOSAIでは現金取り扱いにかかる事故を未然に防止するため、共済掛金等の「口座振替」をすすめています。つきましては、NOSAI事業の適切な運営のため、「口座振替」への移行にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
手続き等につきましては、お近くのNOSAIへご連絡ください。

発行　岐阜県農業共済組合
発行月　1月

〒501-6132　岐阜市次木348－1
TEL　058-270-0081（代表）
FAX　058-270-0088
ホームページ　https://nosai-gifu.or.jp/